

洲本地区だより

2019年9月1日 秋号 No.100
三洋電機洋友会 洲本地区
Tel. & Fax. : 0799-23-9702
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp>
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
[発行責任者] 川 端 通

会員の皆さん、まだまだ暑さ厳しいと予想され、残暑見舞い申し上げます。

昨夏は40℃を超える記録的な猛暑でしたが、今年の7月は雨天が多く梅雨寒となり梅雨明け後、8月は猛暑となり異常気候は常態化している様です。

今回の台風は、雨台風でしたが、中心から離れていたため大事に至らず幸いでしたが、常日頃より備えを心掛けたいものです。



【夏の雲(由良) 木下 達朗氏】

洋友会の課題を議論して方向性を構築する『施策検討委員会』(本部と、群馬、東京、大東、大阪、洲本、九州地区の代表で構成)を設立して、① 入会条件の緩和と女性会員の入会促進 ② プルタブ回収方法の見直し ③ 広域地区のエリア別活動推進.等に取り組んでいます。去る6月末：第1回委員会，10月度：第2回，来年1月度：第3回を開催して方向性をまとめ、そして令和2年度の本部総会において議案として、全地区の承認を得ての決定としております。

次に「洲本地区だより」は、2000年に当時会長『萩野由之様』が初刊発行しております。この度“100号記念”を迎えることができました。諸先輩方々のご功績に対しまして、心より感謝を申し上げます。

《参考：洋友会洲本地区活動の情報提供誌歴》

2000(H12)年5月30日：洲本地区ニュース初刊発行 会長：萩野 由之氏

2006(H18)年4月28日：洲本地区だより30号発行 会長：橋本 尚氏

2019(R元年)年9月1日：洲本地区だより100号発行 会長：川端 通氏

【※想い出の第1号「初刊」を添付します。尚、第1～99号は、洲本地区HPに掲載済です。

I. 100号記念に思う!!

【記念寄稿：萩野由之さん(在住：洲本市下内膳)】



【萩野 由之様】

私が洋友会洲本地区会長を拝命したのは2000年、もう19年も前の話です。洲本地区自体の歴史が浅く会員数も40名弱と少なく、目だった活動ができる状態ではありませんでした。他の地区ではクラブ活動を中心に、会員の親睦や生きがいを求める運営を羨ましく拝見していました。しかし、会員数も今後次第に増加が見込まれることからクラブのの立ち上げを少しづつ進める方向を、役員会で合意し最優先課題として取り組むことにしました。

当面は、これらの動きをメンバー各位に知って貰い協力をいただけるよう、情報を全員に提供するニュースの発行を実施しました。A4一枚(両面)の簡単なものですが紙面を埋めるのが大変な時期もありました。情報をみんなで共有するということは、チームの和につながるものでいろいろ反響もありました。

このニュースが「100回」も続くとは、今ではビックリです。『継続は力』と云いますが歴代担当戴いた方々に感謝です！

Ⅱ. クラブ活動だより!!

1. 釣りクラブ【報告：谷本 進さん】

7月30日(火)AM5:50 天候：晴れ 潮回り：中潮 洲本港
 参加：佐々木氏, 小西氏, 谷本氏(釣頭), 出嶋氏
 釣果：ツバス(30~37cm)16匹 アコウ(35cm)1匹：谷本氏
 アジ(22~25cm)48匹 ガシラ(25cm)1匹：小西氏
 サバ(30~35cm) 6匹



2. ゴルフクラブ【報告：古橋 利朗さん】

5月31日(金) 晴れ, グランディ鳴門, 参加23名
[優勝コメント：阿部 一三様] WP方式の幸運で
 8年ぶりの優勝は最高の喜びです。後期高齢者になっ
 て以来、ゴルフも絶不調が続き、先輩にアド
 バイスを戴きながらの
 練習の成果が表れたと
 うれしく思います。

優勝：阿部 一三 氏(G100 N72.4)
 準優勝：野川 豊弘 氏(G 88 N73.6)
 第3位：栗山 俊一 氏(G100 N73.6)
 BG賞：野川 豊弘 氏(G88 O44 I44)



Ⅲ. 事業活動日程!!

2019年度(後期) 事業活動 (日程決定済のみ掲載)

- ① 10月10日(木)：家庭菜園クラブ収穫祭 (大野農園)
- ② 10月27日(日)：洲本市図書館まつりへのボランティア (駐輪場管理, 古本リサイクル)
- ③ 10月30日(水)：ゴルフクラブ2地区交流コンペ (大阪・京滋・加西・洲本地区)
- ④ 11月13日(水)：ゴルフクラブ4地区交流コンペ (四国・洲本地区)
- ⑤ 12月 3日(火)：洲本地区忘年会 (場所：調整中) [昼間：ゴルフ部コンペ, 洲本GC]
- ⑥ 1月10日(金)：ウォーキングクラブ千光寺初詣(記念写真) + 小宴(茶屋)
- ⑦ 1月12日(日)：ようゆうカフェin千年一 (千年一酒造 “第26回千夢酔初しぼり”)

Ⅳ. 事務所開所日, 活動計画, 会員状況!!

[敬称略]

事務所 当 番	9/12 (木)	吉 井 古 橋	9/19 (木)	阿 部 PC部員	9/26 (木)	(三役会) 山口・青山	9/26 (木)	(決算報告) 山崎・相田	10/3 (木)	萩 野 古 橋	10/10 (木)	谷 本 皿 池
活動	9/9(月) 麻 雀	9/12(木) 園 芸	9/19(木) パソコン	9/25(水) ゴ ル フ	9/26(木) ペタンク	9/30(月) 麻 雀	10/3(木) ペタンク	10/3(木) 園 芸	10/7(月) 麻 雀	10/10(木) 収穫祭		
洲 本 地 区 会 員 人 数 (8月末付)					会 員 入 退 会 状 況			洋 友 会				
会員数	洲本市	南あわじ市	淡路市	島 外	入 会	退 会	増 減	19年8月末	4,128名			
145名	75名	25名	21名	24名	2名	1名	+1名	本年度増減	△ 38名			
								19年3月末	4,166名			

① 事務所開所日：毎週木曜日 AM9時~11時迄 (お気楽にお立ち寄りください!)

② 事務所場所：三洋電機クラブハウス内の右奥の部屋

③ HPアドレス：<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/> ※ 洋友会情報・歴史等を幅広く掲載!

行楽シーズンたけなわの候いかがお過ごしですか。ジャパンフローラ 2000 も予想を上回る盛況で、ボランティアに参加頂いてる方も忙しい状況ですが、健康に留意され予定の遂行にご協力下さい。

4月14日総会実施の際、地区ニュースを発行する旨の報告を致しました。まだ、その態勢も整っていない状況ですが、とりあえず第1号を発行します。

本年度掲げたテーマの遂行に向けて、去る5月17日役員会を行い、その概要を決定するとともに、みなさまにご協力頂く部分を中心にレポート致します。尚、5月に入会の原下正信氏を広報委員に加えましたので、宜しくご支援ご協力をお願いします。

1. 工場見学会の実施ご案内

お仕事を離れ、それぞれに時間が経過しており、後輩達が頑張っている姿、いろいろと改善された状態を見学したいと思います。是非万障お繰り合わせのうえ、ご参加頂きたく、ご案内致します。

今回は、奥様の出席も可能としますので、永年支えていただいた奥様にも元の職場を見ていただくよう、同伴でご参加ください。

日 時 : 7月12日(水) 10:30

集合場所 : ソフトエナジーカンパニー 洲本工場

内 容 : 10:30~11:30 洲本工場見学

11:35 食堂の見学を兼ねて昼食

12:30 東浦エレクトロニクスへ工場バスで移動

13:20 見学

14:40 洲本工場に向け出発

15:30 解散

2. クラブ活動の発足概要と加入申し込みお願い

総会時にアンケートをお願いし、その結果を踏まえて第1段階として4つのクラブをスタートすることにしました。

① 家庭菜園クラブ(部長 近藤 弘氏)

既に活動中のクラブで、会員の方から畑をお借りして活動しています。まだ耕作できる部分が多くあります。一緒に土に親しみ、野菜づくりを楽しみませんか。

② ゴルフ部(部長 原下正信氏)

ゴルフをする方は是非入部下さい。定期戦、練習会等企画していきます。いつまでも楽しめる数少ないスポーツです。

③ ウォーキング部(部長 青海弘嗣氏)

歩くことが健康の秘訣といわれます。実行するためには如何に楽しく歩くかがポイントで、その行事を多く企画します。また、クラブ案の中で「旬を楽しむ」がありましたが、これらの情報交換も含めて行いたいと考えています。特技不用で誰でも参加できる楽しいクラブです。

④ パソコン教室(部長 萩野由之氏)

パソコンを少しさわっている方、今からやりたいという方も参加してください。現役の方をお願いして、教室を開きます。訓練用のパソコンもあるようで、気軽に参加できるものにします。

参加希望を募った後、具体的な計画(楽しく学べる教室を目指します)を連絡致します。

尚、これ以外のクラブについても将来的に検討していきます。特に、他の地区では活動のメインになっている囲碁将棋、釣りクラブは近い将来具体化したいと考えています。

3. 回答はがきについてお願い

上記の工場見学、クラブ活動入会の回答を添付のはがきで6月20日までに必ずお出してください。

4. 旅行については、秋以降の開催を考えており、追って具体化致します。ご希望があればご連絡下さい。

5. 「洲本地区ニュース」について、会員の皆様のご希望を取り入れた形で作成すべく考えています。いろいろご意見、情報をお寄せ下さい。当面、Faxでお送り下さい。 Fax No. 0799-XXXX(萩野自宅)

編集後記: まだこのニュースどんな形でまとめていくか、迷っています。

各クラブの動き、事務局からのお知らせ等に加えて会員からの寄稿を考えていますので、ご協力願います。みんなの新聞にしたいね。

(広報担当: 萩野、原下)